



Human Metabolome Technologies, Inc.

2023年6月期 決算説明資料

2023年8月

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 (6090)

本資料の一部またはすべての複製・再配布は、お断りいたします。

目次

1. 2023年6月期（前年度） 決算報告
2. 2024年6月期（今年度） 業績予想

参考資料

目次

1. 2023年6月期（前年度） 決算報告
2. 2024年6月期（今年度） 業績予想

参考資料

利益拡大

(営業利益+25%)

- 新たな解析メニューの
拡充・拡販による売上成長
- 解析生産性向上等オペレー
ショナル・エクセレンスの
向上

開発プロジェクトの推進 と 新たな事業領域の開拓

- メンタルヘルス関連分野の
早期の事業化に向け
研究開発を推進
- ヘルスケア分野における
新規事業の創出

**先端研究開発支援事業及び
ヘルスケア・ソリューション事業の売上拡大
販売管理費の削減などの結果**

増収増益を達成

(単位：百万円)
(表中の△は損失・百万円未満切捨て)

	2022年6月期	2023年6月期	増減額	増減率
売上高	1,223	1,299	75	6.2%
営業利益	191	210	19	10.4%
経常利益	253	232	△ 20	△8.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	267	285	17	6.7%
1株当たり当期純利益	45.39	48.39	3.00	—

(単位：百万円) (表中の△は損失・百万円未満切捨て)

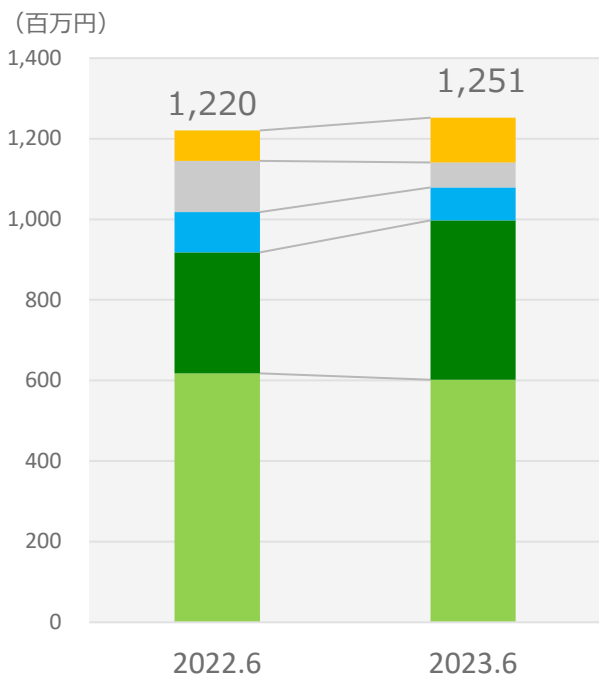
セグメント売上高	2022.6	2023.6	増減額
先端研究開発支援事業	1,220	1,251	31
ヘルスケア・ソリューション事業	2	47	44
合計	1,223	1,299	75
セグメント費用	2022.6	2023.6	増減額
先端研究開発支援事業	888	898	9
ヘルスケア・ソリューション事業	143	190	46
合計	1,032	1,088	56
営業利益	2022.6	2023.6	増減額
先端研究開発支援事業	331	353	21
ヘルスケア・ソリューション事業	△ 140	△ 142	△ 1
合計	191	210	19

営業活動強化
高感度解析拡販

**高感度網羅解析サービスと提携受託サービスが堅調に推移
製薬分野を中心に売上が伸長**

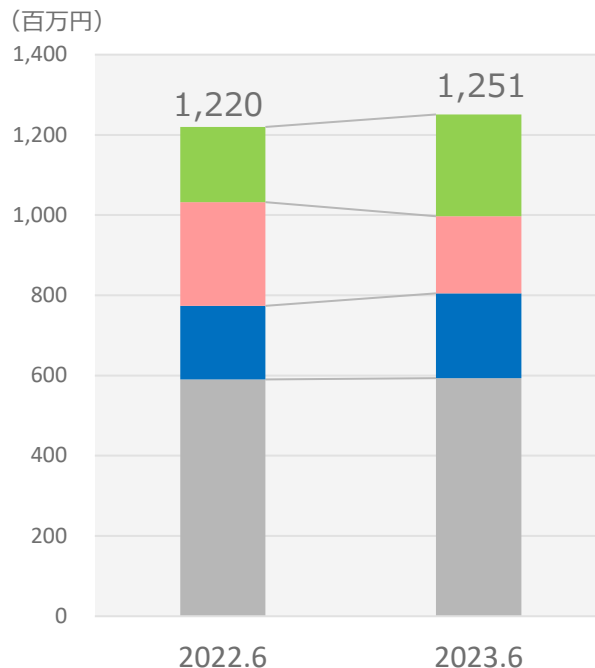
売上 +2.6% 31百万円増

メニュー別売上



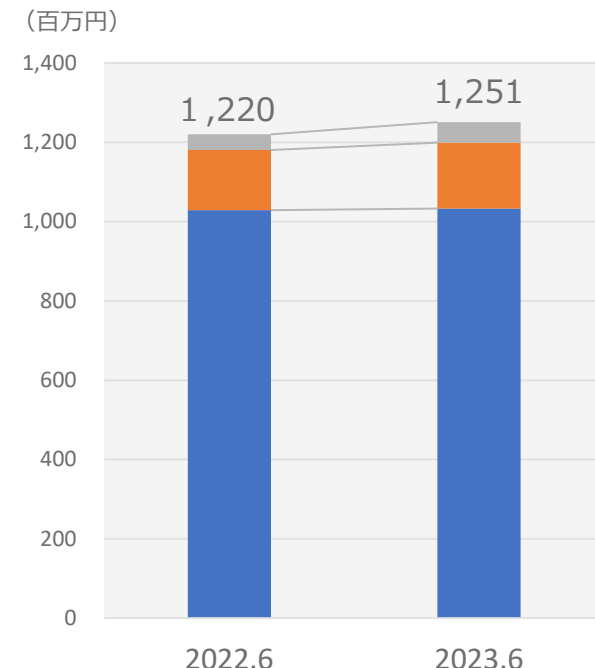
- 網羅解析
- 高感度網羅解析
- ターゲット解析
- その他
- 提携サービス

分野別売上

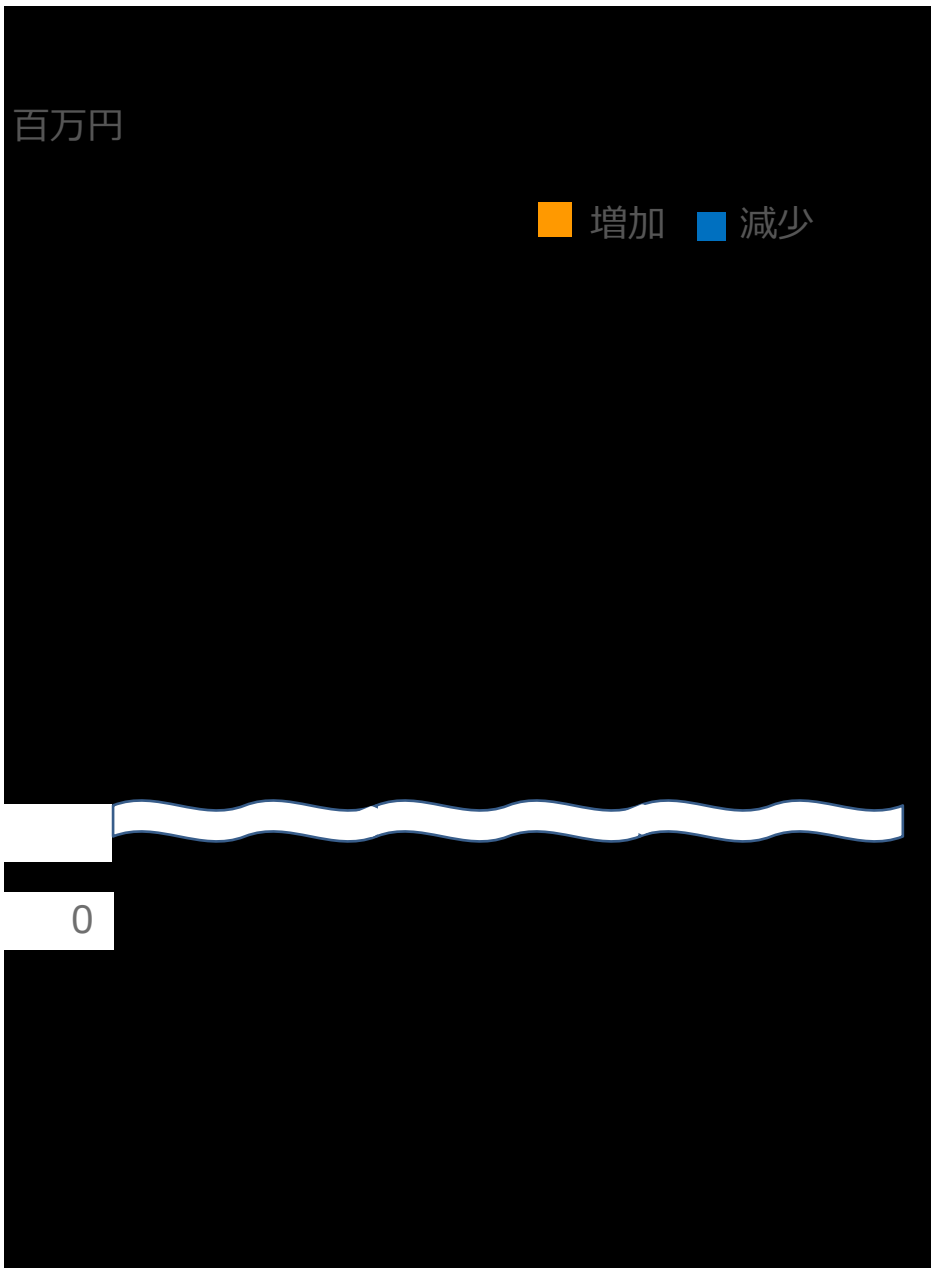


- 大学・公的研究機関
- 化学企業
- 食品企業
- 製薬企業

地域別売上



- 日本
- 欧米
- アジア他



セグメント利益 +21百万円増

売上増

- 高感度網羅解析サービスが堅調に推移
- 提携サービスが好調に推移

原価増

- 最先端測定設備導入による減価償却費増、水光熱費増など
- 提携サービス売上増に伴う仕入れ原価増加

その他販売管理費減

- 効率的な営業活動

百万円

■ 増加 ■ 減少

セグメント損失 +1百万円増

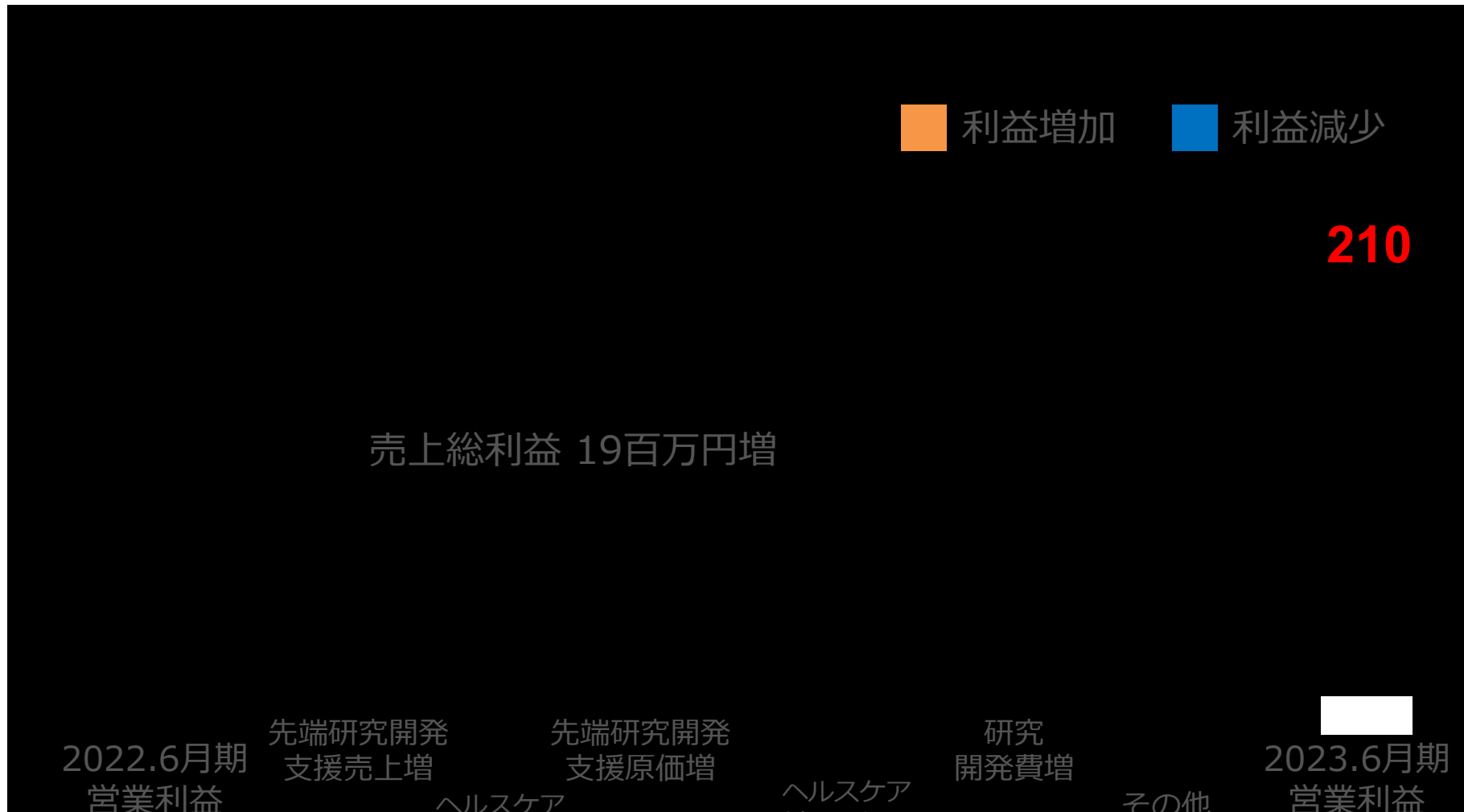
売上増

- 皮膚ガス測定が堅調に推移
- 共同開発に係る売上

研究開発費用増

- 将来の成長に向けての研究開発投資を推進
 - ✓ 研究開発人員の増員
 - ✓ 新規共同研究の実施

(百万円)



本資料の一部またはすべての複製・再配布は、お断りいたします。

注力している高感度網羅解析メニュー

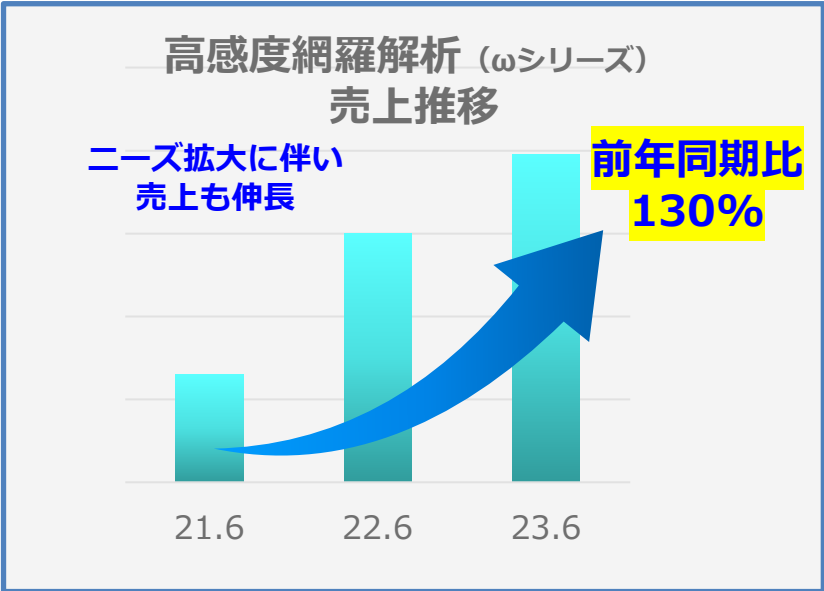
高感度メタボローム解析
プラットフォームの確立

今後も高感度網羅解を中心にメニュー拡充に取り組む




ヘルスケア分野での
更なるニーズ拡大を図る

- ・ ヒト試験
- ・ 機能性物質の
広範囲なスクリーニング
- ・ 機能性物質の作用機序解明
- ・ バイオマーカー探索 etc




自社開発マーカーの社会実装に向けて

メンタルヘルス



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY



2022年7月13日

HMT、九州大学と共同研究を開始
メンタルヘルス不調による休職・復職支援のための
精神状態評価指標の社会実証を目指す

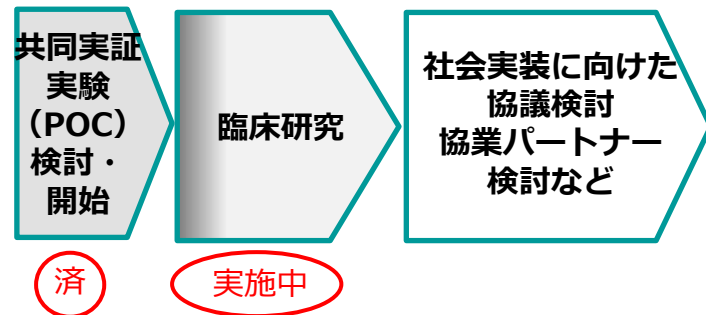
～九州大学との連携～

- ・働く人のメンタルヘルス不調の血液等を用いた
モニタリングシステム開発
- ・スムーズな職場復帰支援
- ・職場復帰後の再発リスクの低減 etc.

働きやすい社会環境を構築し、
働く人のQOL (Quality of Life)
向上に寄与することにより、

**社会課題の解決に
貢献することを目指す**

連携スケジュール



軽度認知障害等

- 共同研究講座「メタボロミクスイノベーション学」（弘前大学）での研究開発。
- マーカーの検証 多検体での試験計画を立案し、実施に向けて準備中。

皮膚ガス測定サービスの拡販

■ AIREX社のヒト皮膚ガス測定サービスをヘルスケア領域において独占的に提供



皮膚ガス



皮膚から放散される揮発性の代謝物質が含まれている体のおいとして認知される生体ガス

全く痛みが伴わない非侵襲に生体情報を入手することが可能

身体的・生理的状态・生活環境等で変化

2023.6期より提供開始
売上が堅調に推移
今後も拡販に注力

<想定される利用領域>

香料・化粧品開発企業

➢ スメルケア製品開発・改良等

機能性表示食品開発企業

➢ ヒト試験での有効性検証

メディカルヘルスケア企業

➢ 未病・健康状態の指標となるバイオマーカー開発

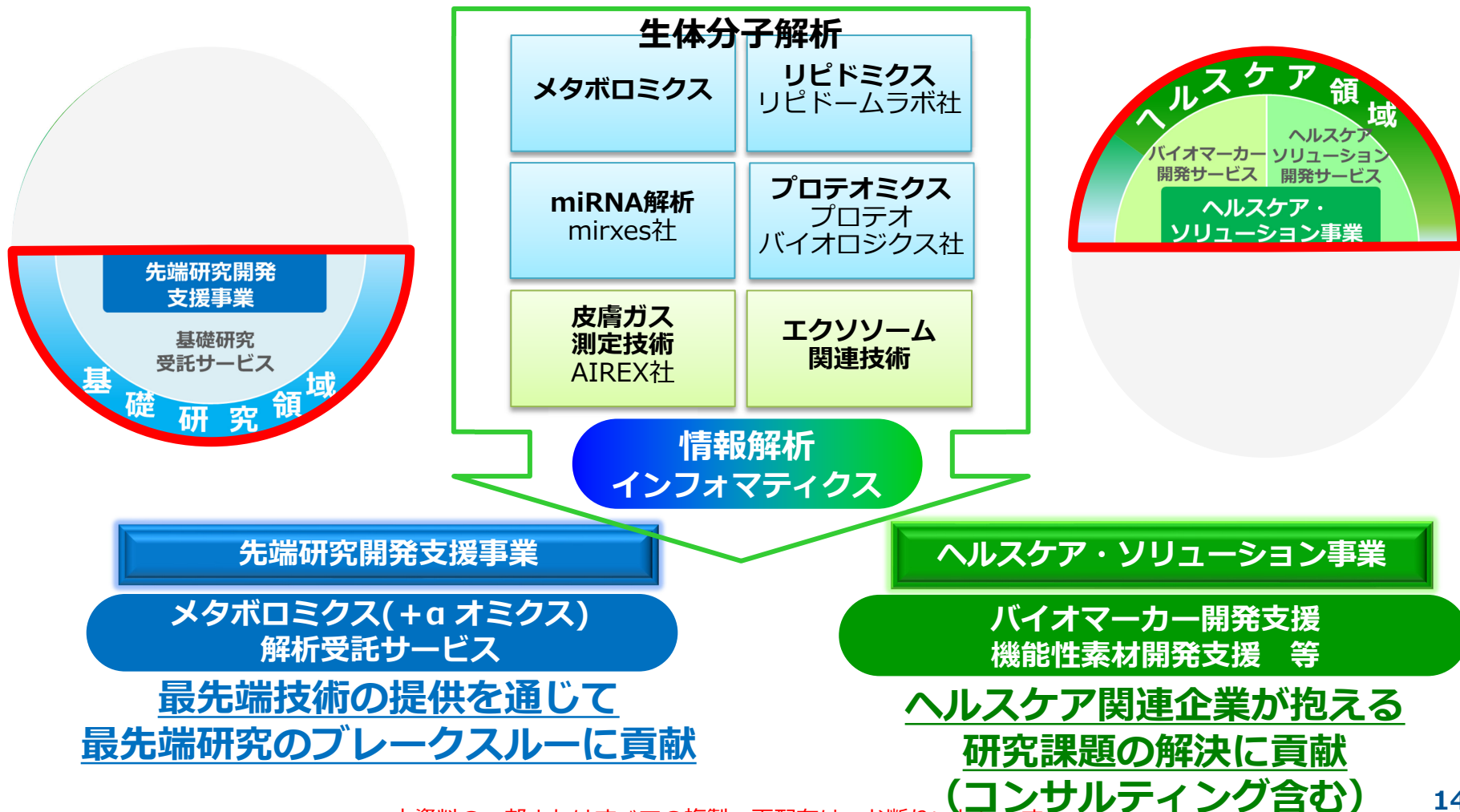
➢ ストレス、疲労などの指標として、メンタルヘルス分野への応用

ヘルスケア
領域での
利用拡大を
目指す

当社が目指すべき方向性は「**ヘルスケア・ソリューション・プロバイダー**」

- ・ 未病・予防といった健康寿命延伸を目的とした研究開発
- ・ 様々な機能性素材の開発 ・ 健康に寄与するソリューション開発

<キーワード> 免疫強化、メンタルヘルス、Well-being、QOL向上 etc...



目次

1. 2023年6月期（前年度） 決算報告
2. 2024年6月期（今年度） 業績予想

参考資料

➤ 売上、利益ともに拡大

- ・ 高感度網羅解析メニューの拡充・拡販による売上成長
- ・ 機能性素材開発包括支援サービス（ヘルスケア・ソリューションの新事業）の拡販による売上成長
- ・ 生産性向上、適切なコストコントロールの継続

➤ 将来の成長に向けた研究開発投資を継続

- ・ メンタルヘルス関連分野の早期の事業化に向け研究開発を推進
- ・ 機能性素材開発に関連するソリューション開発を推進

(単位：百万円)

	2024年6月期	(ご参考) 前期 2023年6月期	差額
	金額	金額	金額
売上高	1,450	1,299	+150
営業利益	260	210	+49
経常利益	280	232	+47
親会社株主に帰属する当期純利益	280	285	△5
一株当たり当期純利益	47円40銭	48円39銭	△0円99銭
一株当たり配当	15円	10円	+5円



少

売上総利益 106百万円増

2023.6月期
営業利益

先端研究
開発支援
売上増

ヘルスケア・
ソリューション
売上増

原価増

研究
開発費減

その他
販売管理費増

2024.6月期
営業利益

参考資料



ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

設立年月日：2003年7月1日

資本金：1,481百万円

取締役（社内）：橋爪 克仁（代表取締役社長）

大畑 恭宏（取締役）

創業者：

富田 勝 慶應義塾大学名誉教授

曾我 朋義 慶應義塾大学教授

主な事業内容：先端研究開発支援事業

ヘルスケア・ソリューション事業

売上高（直近）：1,299百万円

従業員数（連結）：57名（博士：12名）

本社：山形県鶴岡市覚岸寺字水上246-2

東京事務所：東京都中央区新川2-9-6

シュテルン中央ビル5階

子会社：HMTアメリカ アメリカボストン

（2023年6月現在）

- 2001 ● 慶応大学先端生命科学研究所、山形県鶴岡市に開所
- 2003 ● 創業（創業者：慶応義塾大学 富田氏、曾我氏）
- 2012 ● Human Metabolome Technologies America Inc. 設立
- 2013 ● 上場（東証マザーズ（現グロース市場）：6090）
- 2023 ● 創業20周年

(百万円)

